

質問14

赤魚（あかうお）ってどんなさかなですか。（小3男子）

答え

赤魚（あかうお）とは主に水深200mより深い海に住む体の赤い魚のことで、いろいろな種類の魚をまとめてこう呼んでいます。脂がのった白身魚でおいしいため、日本でも日本近海や千島太平洋などで漁獲^{ぎょかく}していますが、近年^{みずあげりょう}水揚量が減少^{げんじょう}しています。

赤魚の仲間の主なものはメヌケ、キチジ（キンキ）、アラスカメヌケなどですが、北海道ではアラスカメヌケのことを赤魚（あかうお）と呼ぶのがふつうです。

スーパーなどでは北海道産のもののほか、ベーリング海でとれたロシア産のアラスカメヌケが赤魚としてよく売られています。

なお、これら赤魚の仲間の魚はいずれもカサゴ目フサカサゴ科という種類です。
